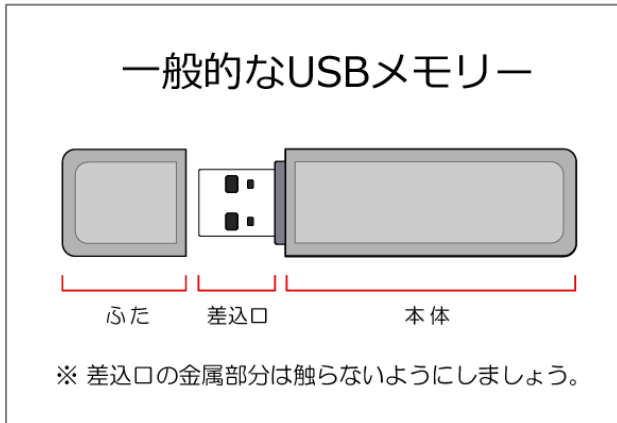


今回のポイント / USBメモリーの使用方法

USB (ユーエスピー) メモリーとは

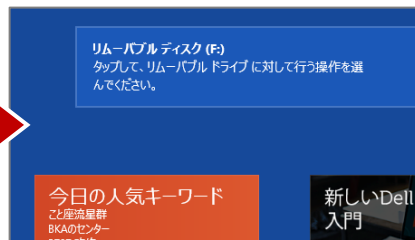
USB メモリー (USB フラッシュメモリーともいいます。) とは、パソコンのUSB 端子に差し込んで使用する小型の記憶装置です。

例えば、教室のパソコンで作成したデータをUSB メモリーに保存して持ち帰り、自宅のパソコンで開いて復習することができます。




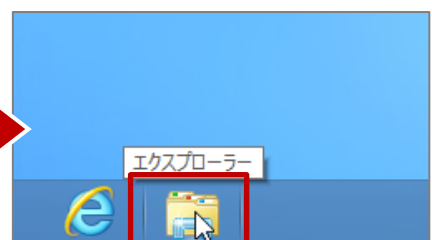
USBメモリーをパソコンに差し込んで場所を開く

- ① USBメモリーの本体部分を持ち、パソコンのUSB端子に差し込みます。(上下の向きがありますので、うまく入らない場合は向きを変えて差し込みましょう。)
- ② 認識されると、画面右上に『リムーバブルディスク(F:)』と表示されます。(自動的に消えますので、特に操作する必要はありません。)

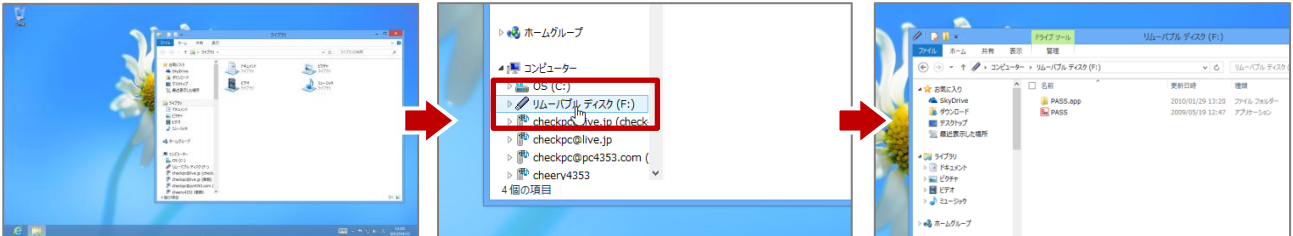



() 内に表示されるアルファベットは、使用するパソコンによって違う場合があります。

- ③ スタート画面にある『デスクトップ』のタイルをクリックして起動します。
- ④ デスクトップの左下にある『 (エクスプローラー)』をクリックします。



- ⑤ ウィンドウが表示されたら、左にある『リムーバブルディスク(F:)』をクリックします。
 ⑥ USBメモリーの内容が表示されます。(USBメモリーによっては、未使用でもデータやプログラムが入っている場合があります。)



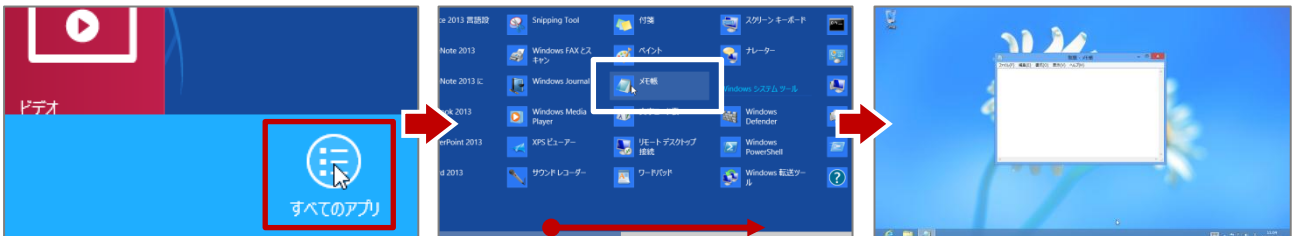
確認ができれば『×』をクリックしてウィンドウを閉じ、
 キーボードの『 (ウィンドウズ)』キーを押してスタート画面に戻りましょう。



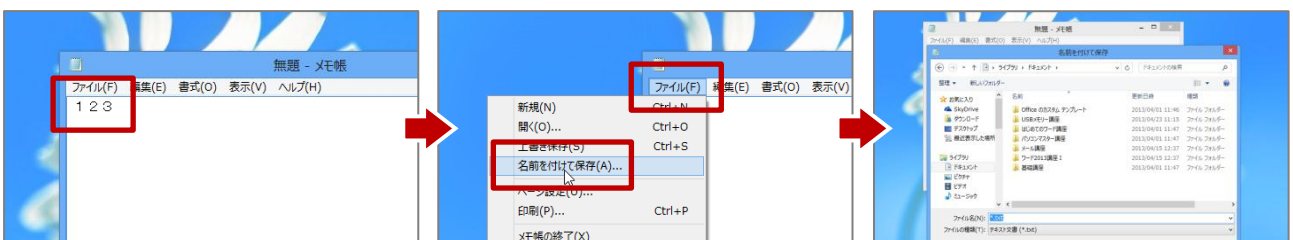
パソコンにデータを保存する

今回は、メモ帳で作った文書に名前を付けて、デスクトップに保存します。

- ① デスクトップの何も無いところで右クリックし、『アプリバー』の右端にある『すべてのアプリ』をクリックします。
 ② アプリの一覧が表示されたら画面をスクロールし、『メモ帳』をクリックして起動します。



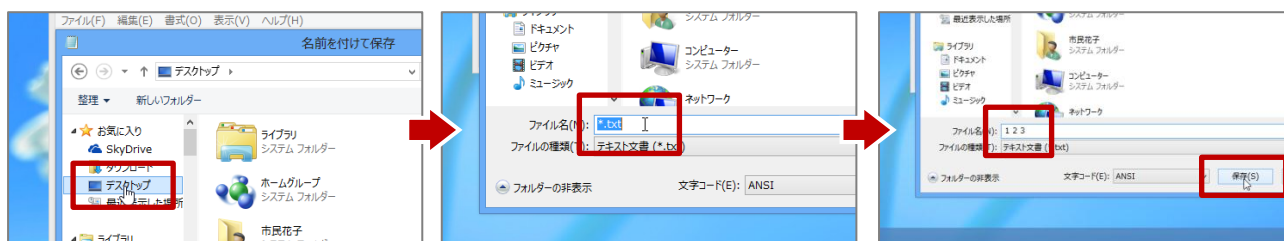
- ③ 文字を入力し、『ファイル』をクリックして一覧から『名前を付けて保存』をクリックします。
 ④ 『名前を付けて保存』が表示されます。



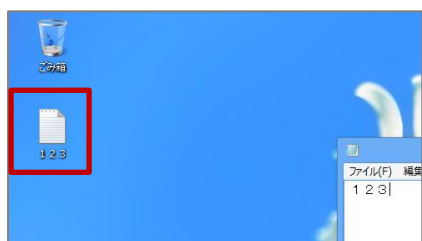
今回は「123」と入力して「Enter」キーで確定しましょう。
 ※半角英数の場合は、確定する必要はありません。



- ⑤ 左に表示されている『デスクトップ』をクリックします。
- ⑥ 『ファイル名』に入っている文字の右側でクリックし、文字が青白反転したらキーボードの『Back space』キーを押して削除します。
- ⑦ ファイル名に『123』と入力して確定し、『保存』をクリックします。



- ⑧ デスクトップに『123』と名前が付いたアイコンが表示されます。

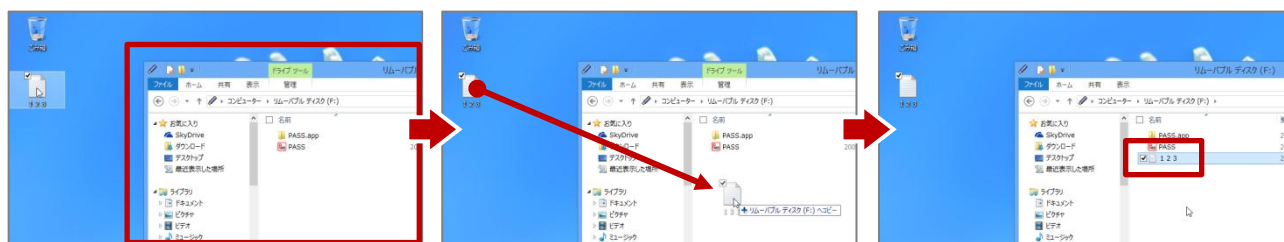



「×」をクリックしてメモ帳を閉じ、「123」のアイコンをダブルクリックして、内容を確認しましょう。
(確認ができれば、もう一度「×」をクリックしてメモ帳を閉じましょう。)

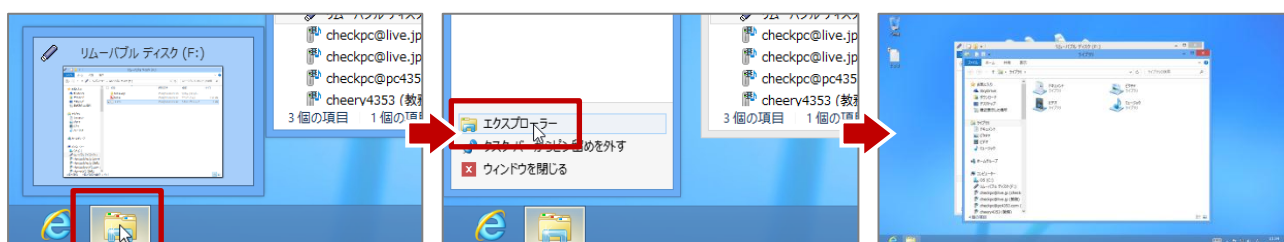
USB メモリーにデータを保存する



デスクトップ上に保存したデータを、USB メモリーに保存しましょう。

- ① 先ほどと同じ要領で、リムーバブルディスクのウィンドウ（場所）を開きます。
- ② デスクトップのアイコンをドラッグし、ウィンドウの中に移動してマウスから指をはなすと、USB メモリーにデータが保存（コピー）されます。

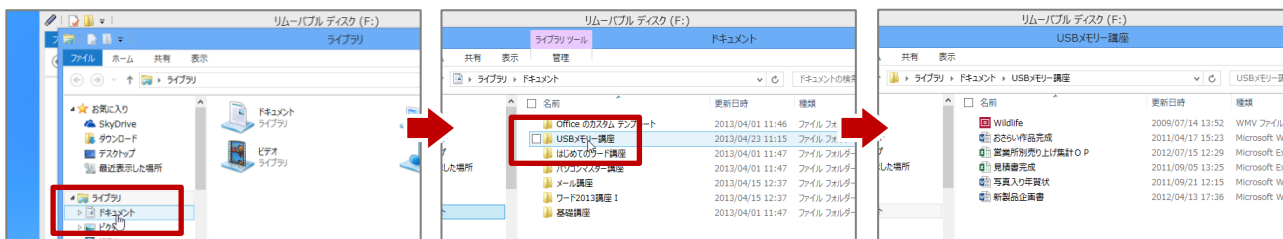


- ③ 続けて別の場所にあるデータを USB メモリーに保存します。デスクトップの左下にある『』を右クリックし、一覧から『エクスプローラー』をクリックしてウィンドウを表示します。

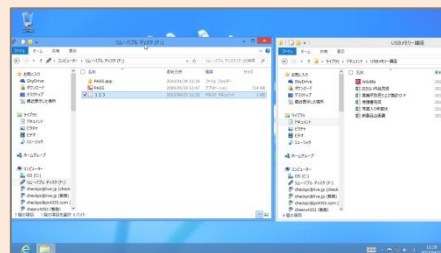


すでに「」からウィンドウを開いている場合、2つ目以降は「」を右クリックし、一覧から「エクスプローラー」をクリックして開きます。

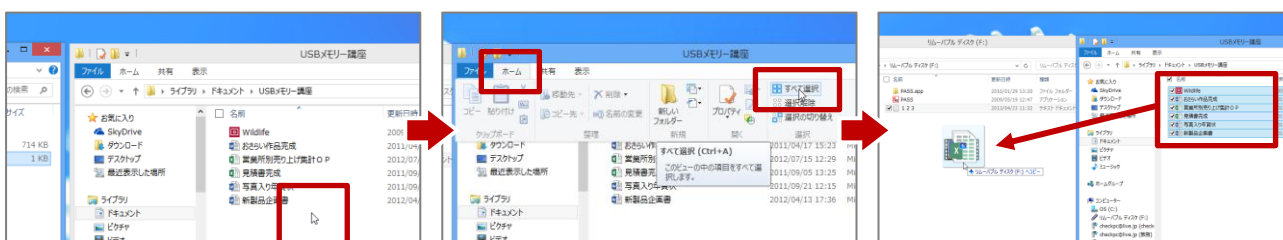
- ④ 左に表示されている『ドキュメント』をクリックします。
- ⑤ 一覧の『USBメモリー講座』をダブルクリックして開きます。



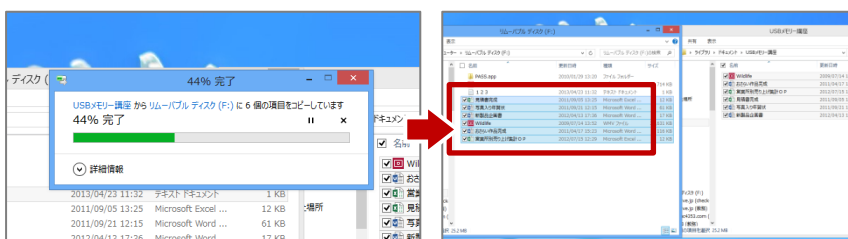
ここまでできたら、「USBメモリー講座」のウィンドウを右に、「リムーバルディスク(F:)」のウィンドウを左に移動しましょう。



- ⑥ 『USBメモリー講座』のウィンドウをクリックします。
- ⑦ 『ホーム』をクリックし、下に表示される『すべて選択』をクリックします。
- ⑧ どのデータでもよいのでドラッグし、『リムーバルディスク(F:)』のウィンドウ内に移動します。



- ⑨ マウスから指をはなすとデータがコピーされます。



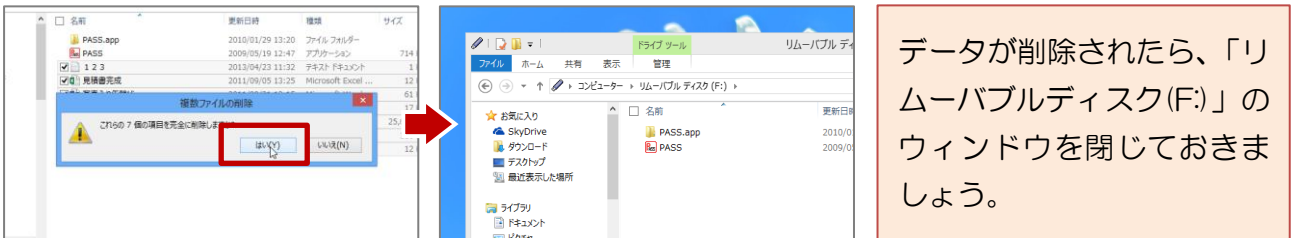
ここまでできたら「USBメモリー講座」のウィンドウを閉じておきましょう。

USB メモリーのデータを削除する

- ① 削除するデータの先頭をクリックして選択します。
- ② キーボードの『Shift』キーを押しながら、最後のデータをクリックします。
- ③ 『ホーム』をクリックし、『X』をクリックします。

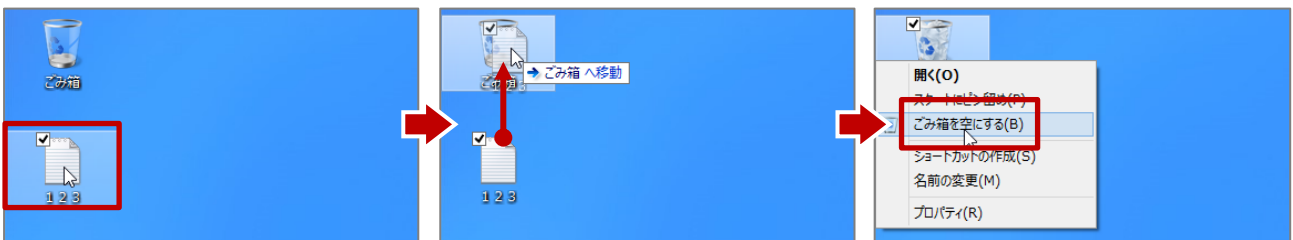


- ④ 『複数ファイルの削除』が表示されたら『はい』をクリックします。

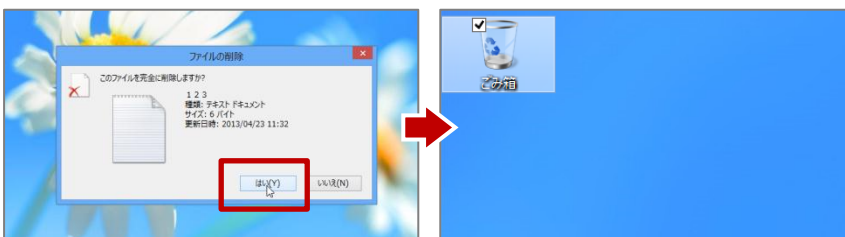


デスクトップのデータを削除する


- ① デスクトップにあるデータをドラッグして『ごみ箱』に移動します。
- ② 『ごみ箱』を右クリックして、一覧から『ごみ箱を空にする』をクリックします。

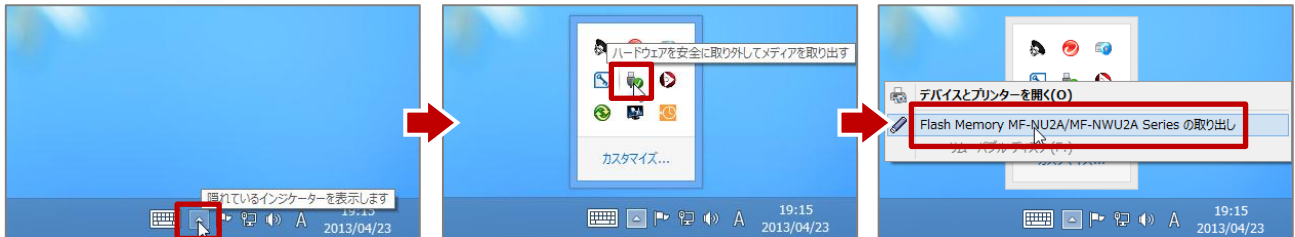


- ③ 『ファイルの削除』が表示されたら『はい』をクリックします。

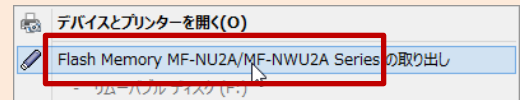


USB メモリーの取り外し

- ① 画面右下にある『△（隠れているインジケータを表示します）』をクリックします。
- ② 上に表示される中から『（ハードウェアを安全に取り外してメディアを取り出す）』をクリックします。
- ③ 『OOの取り出し』をクリックします。



使用する USB メモリーの種類やメーカーによって、
ここの表示は変わります。



- ④ 『ハードウェアの取り外し』が表示されますので『×』をクリックします。（表示される位置はパソコンによって変わる場合があります。）
- ⑤ パソコンから USB メモリーを抜きます。



USB メモリーをいきなり抜くと、本体の故障や破損の原因となりますので、この手順に沿って取り外すように
しましょう。



ここまでの操作を覚えると、教室で作ったファイルを自宅に持ち帰って復習することもできますが、ウィルス感染防止のため USB メモリーを差し込む場合は、セキュリティ対策をしているパソコンだけにしましょう。